

協力隊新聞

2024年
12月号
Vol.29

| 発行 | 地域おこし協力隊5名 編集長 三村邦彦 桜川市ヤマザクラ課 | 電話 | 0296-58-5111

東京各地で「桜川」をアピール!!

秋の加波山市場は、週末イベントの出店で大忙し!

「いばキューン」ららぽーと豊洲
(江東区)にて開催「さくらがわマルシェ」石原四丁目
町会会館 (墨田区)にて

10月、東京では、墨田市民祭りや下北沢のローカルグッドいばらき、板橋市民祭り、茨城県内では、真壁十三夜祭、まつり結城など毎週のようにPR出店をしました。

11月には墨田区の石原四丁目町会会館で、さくらがわマルシェを開催し、地域ぐるみでのPR販売が出来ました。桜川市の桜川百貨に載っている加工品や地域の野菜は石原四丁目の方々にも喜んでいただき、大変有意義なイベントになりました。

また、ららぽーと豊洲で行われた県主催の「いばキューン」というイベントでは、二日間に渡り他の出店者を圧倒する大きな声で桜川をアピールしてきました。

加波山市場は販売だけでなく、桜川の良い所をもっと知ってもらえるように頑張っていくので、皆さん応援を宜しくお願いします!

(尾崎省造)

今年最後の
コミュニティカフェ『ふらっと』
12月19日(木) 開催

月に一度開催しているコミュニティカフェ『ふらっと』ですが、皆様のおかげで一年間欠かすことなく開催することができました! そんなコミュニティカフェ『ふらっと』の今年最後の開催は12月19日(木)に加波山市場のカフェスペースで行います。これまで様々なワークショップを楽しんで来ましたが、今回のワークショップは『折り紙でつくるクリスマスオーナメント』です。可愛いオーナメントと一緒に作りながら、楽しくお話をしていきませんか? 参加費は無料です。是非『ふらっと』遊びに来て下さい! (尾崎亜美)



未来に繋がる貴重な体験!

ひたちなか市の中学生が桜川市で職場体験

10月30日に3か所の事業者さんが職場体験を受け入れてくださり、ひたちなか市立勝田第二中学校の中学二年生が職場体験に来てくれました。当日は桜川市を含む7市町村21か所で同時に受け入れが行われ、その中の30名が桜川市へ来てくれました。

桜川市ならではの仕事を体験したいということで、地場産業である石材業を営んでいる(有)坂口石材工芸さんでは、石材について学び実際に自分で石を磨いてみたりと学生たちも楽しみながら貴重な職場体験を行いました。その他、桜川市を代表する寺院・雨引観音さんではお寺の寺務体験を、真壁で農家を営んでいる飯泉さんのところで農業体験と、桜川市ならではの職場体験になったと思います。午後からは職場体験で感じた桜川市の感想をもとに、「桜川市の移住キャッチコピー」を考えるワークショップを行いました。桜川市へ初めて来た生徒も、感じた事を話して沢山の意見を出してくれました。実際に考えてもらったキャッチコピーは、12月7日・8日に東京ビックサイトで開催される「JOIN 移住・交流&地域おこしフェア2024」にて披露したいと思います。

次回は12月4日にお隣の笠間市から友部中学校の2年生が職場体験する予定になっています。体験に来てくれた中学生が地場産業を感じ未来につながる、そんな場にしていきたいです。(尾崎亜美)



「月」と真壁の古い町並み、あるいは「月」と真壁城跡がお題です。ポスターのような素敵な写真を撮ってみませんか?



応募要項はHPで
ご確認ください



「真壁千年の名月フォトコンテスト」募集中

応募締切りは1月31日、
まだまだ間に合います!



桜川三塔巡りが盛況のうちに終了。

桜川の貴重な文化財を、多くの人に再発見していただきました・・・



Instagram
「桜川三塔巡り」



杖道の奉納(椎尾薬師)



境内マルシェ
(加波山市場出張ブース、富谷観音)

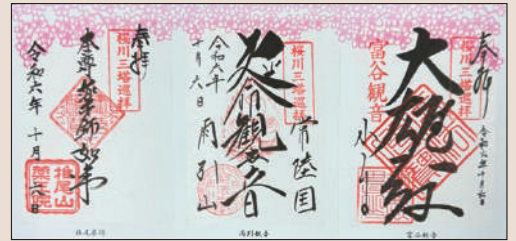
ご朱印を授かりながら3つのお寺を回る「桜川三塔巡り」が12月1日に終了しました。約2カ月間に渡り市内外から多くのお客様が訪れ、貴重な塔の姿をご覧いただきました。新しい取り組みとして、境内でのイベントも開催しました(写真をご覧ください)。

案内役をしていた私は、幾度となく「こんなに立派なお寺があるとは知りませんでした」という感嘆の声を頂戴しました。

そのような感想を聞くことは桜川市民として嬉しいことでしたが、やはり認知度が低いことを改めて確認したキャンペーンとなりました。

守ることの大切さだけでなく、多くの方に来ていただき、見て触れていただく工夫、自信を持ってアピールする姿勢が、これからは重要だと思います。

クラウドファンディングをはじめ、ご協力いただいた皆さんに誌面をお借りして感謝申し上げます。(三村)



専用の台紙にご朱印を集めながら三塔を巡ります



オープニング・セレモニー(10月5日、富谷観音)
左より、大塚市長、椎尾薬師住職、雨引観音住職、富谷観音住職、竹蓋氏(切り絵作家)



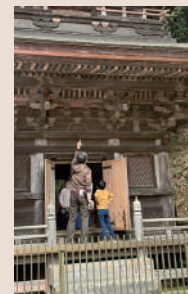
箏の演奏会(富谷観音)



落語の奉納(椎尾薬師)



参拝客をご案内
(雨引観音から関東平野を一望)



親子でご開帳を見学
(富谷観音)



記念撮影をする参拝客
(富谷観音)

10/27開催、屋上養蜂「はちみつ食べよう」イベントのご報告です。

地元の里山や自然をもっと身近に感じてもらう！と始まった市役所での養蜂チャレンジ。今年は巣箱を増やしたのでとても楽しみでした。

イベント当日は市役所ヤマザクラ課の養蜂チームと僕たち協力隊で担当。「養蜂とは?」「どんな道具を使うの?」などを説明してから、みんなにハチミツの採蜜体験をやらしてもらいました。

昨年はハチの巣から直接スプーンで取りましたが、今年はなんと!遠心分離機で本格的に採蜜! その作業を子供たちにも体験してもらいました。分離機をグルグル回すと面白いように蜜がたまるので、みんな夢中になって採蜜しました!

そして採れたてのハチミツを地元パン屋さんの食パンにつけての試食タイム。今年の蜜はとてもフルーティで味も濃く、超絶品のハチミツが頂けました!

桜川市の里山にはたくさんの「蜜源」があるからこそ、美味しいハチミツです。この自然の恵みを大切に、未来に伝える里山活動を続けたいと感じた1日でした。ありがとうございました。(おそとまん)

